

令和8年4月1日

校長室より

長崎県立鹿町工業高等学校のホームページをご覧ください、ありがとうございます。

本校は、校訓「われ共に学びて 道を究めん」のもと、生徒と教職員が一体となり、専門的な工業教育を通して社会に貢献できる人材の育成に取り組んでいます。

そして、地域に密着した工業高校として、これまで多くの卒業生が県内外の企業や大学、公務員の分野などで活躍しています。

本年度、本校はスローガンに「自己変容」を掲げました。

社会や産業の在り方が大きく変化する現代において、自ら学び、己の技を磨き、変化を恐れず挑戦し続ける姿勢が、これまで以上に求められています。

困難な課題に直面したときこそ、自分自身を見つめ直し、一歩踏み出す経験が大きな成長につながると私たちは考えています。

本校には、機械科、電気科、電子工学科、土木技術科の四つの専門学科があり、実験・実習を重視した教育を行っています。また、アサカツ（朝学習）や鹿工訓練を通して基礎学力や規律性を育み、資格取得支援やきめ細かな進路支援にも力を入れています。

また、部活動や地域・企業との連携活動も盛んで、技術力と人間力を総合的に高めることができる教育環境が整っています。

鹿町工業高校での三年間は、将来への確かな土台を築く大切な時間です。ものづくりに興味がある人、技術を身につけたい人、自分を変えたいと願う人が、安心して挑戦できる学校であり続けたいと考えています。

今後とも、皆様方のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

長崎県立鹿町工業高等学校
第22代校長 松尾 善久